

**PWRC** 一般財団法人 土木研究センター・システム開発研究会  
Windows版  
補強土（テールアルメ）壁工法設計システム  
**GEO-RE2004**

■ 概要

本システムは、一般財団法人土木研究センター発行の「補強土（テールアルメ）壁工法設計・施工マニュアル第3回改訂版」に基づいて「補強土（テールアルメ）壁工法」の設計を行います。

- 内的安定の検討
  - ・ ストリップの水平間隔の選定を行い、ストリップに作用する引張力の算出
  - ・ ストリップの必要長さの検討
  - ・ ストリップの引抜けに対する検討
  - ・ ストリップおよび連結ボルトの応力度の照査
- 外的安定の検討
  - ・ 滑動に対する安定検討
  - ・ 転倒に対する安定検討
  - ・ 壁面直下の基礎地盤の支持力に対する安定検討
  - ・ 壁面直下の対策工（置換基礎等）に対する安定検討
  - ・ 盛土直下の基礎地盤の支持力に対する安定検討
  - ・ 盛土直下の対策工（置換基礎等）に対する安定検討
- 全体安定の検討
  - ・ 基礎地盤を含めた補強土壁全体の円弧すべり安定計算による安定検討

■ 稼動環境

- OS : WindowsXp
- ハードウェア : USBコネクタ必要
- ソフトウェア : Microsoft Word 2000/2002/2003 導入必要

■ 販売価格 : 250,000円 (税抜価格表示)

販売元 : **PWRC** 一般財団法人 土木研究センター  
〒110-0016 東京都台東区台東1丁目6番4号 (タカラビル)  
TEL 03-3835-3609 FAX 03-3832-7397  
<http://www.pwrc.or.jp/>

プログラム作成 : システム開発研究会

(お問合せ先) 株式会社 エフ・ケー・シー  
〒732-0052 広島市東区光町2丁目10-11  
復建調査設計 FGEX ビル  
TEL 082-286-5177 FAX 082-286-5179  
E-mail ; [geo@fkco.jp](mailto:geo@fkco.jp)

# ■ 入力画面およびM s W o r d出力例

## 4. 外的安定の検討

### 4.1 検討ケース

検討ケース		擁壁 自重	自重 慣性力	土圧 1-1	土圧 1-2	土圧 2
ケース 1	常時	○		○		

(1)

内的安定検討

ファイル(E) 編集(E) ヘルプ(H)

印刷(C) < 戻る(B) 次へ > (N) OK(O)

仮想擁壁上面幅: Su' = 9.000 (m) 画面縮(M)

底面幅: Sb' = 5.500 (m)

水平間隔・実行長 | 土圧 | 水平間隔 | 摩擦係数・スリット長 | 部材の応力度 | 鉛直荷重 | 水平荷重 | 引張力

段数 i	スリットNo	水平間隔 ΔBi (m)	実行長 L (m)	スリット長			引掛けに対する安全率		判定
				常時 Li (m)	地震時 LEI (m)	構造細目 Lmin (m)	常時 Fsi	地震時 FseI	
1	5(SS400)	0.750	9.000	7.281	7.608	8.938	2.997	1.794	○
2	1: 80×4(SM490)	50	9.000	7.411	7.647	8.938	2.888	1.768	○
3	2: 80×5(SS400)	50	9.000	7.567	7.730	8.938	2.787	1.718	○
4	3: 50×3(SS400)	50	9.000	7.758	7.854	8.938	2.693	1.649	○
5	4: 80×4(SS400)	0.750	9.000	7.997	8.026	8.938	2.482	1.561	○
6	2	0.750	9.000	8.128	8.097	8.938	2.406	1.527	○
7	2	0.750	9.000	7.678	7.493	8.938	2.616	1.752	○
8	2	0.500	6.000	5.792	5.816	-	2.145	1.302	○
9	2	0.500	5.500	5.342	5.234	-	2.110	1.348	○
10	2	0.500	5.500	4.892	4.655	5.108	2.424	1.677	○
11	2	0.500	5.500	4.442	4.079	5.108	2.738	2.008	○
12	2	0.500	5.500	3.992	3.504	5.108	3.051	2.342	○
13	2	0.375	5.500	2.828	2.408	5.108	4.487	3.571	○
14	2	0.375	5.500	2.378	1.839	5.108	4.906	4.021	○

初期値(L) (m)

H <sub>a</sub>	12.769
H	10.500
H <sub>1</sub>	3.500
H <sub>2</sub>	2.269
H <sub>3</sub>	3.313
H <sub>4</sub>	0.500
H <sub>5</sub>	3.000
λ	3.831
B <sub>b</sub>	1.000
L <sub>I</sub>	5.800
l:n	1:1.600

### 4.2 仮想的な検討

#### 4.2.1 検討内容

